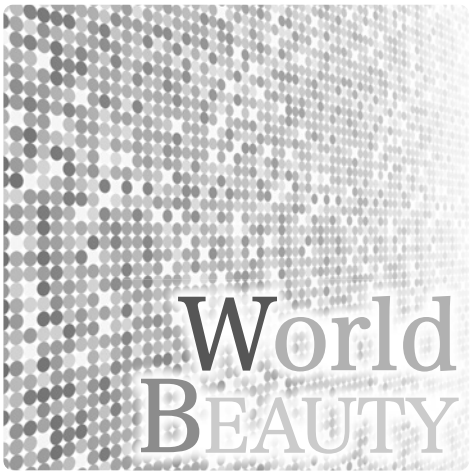
UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

◇MKU-252830-0000-20260609◇

ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）

追加型投信／内外／株式



作成対象期間：2025年12月10日～2026年６月９日
第　18　期 決算日：2026年６月９日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、日本を含む世界各国のビューティー・ビジネス関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、中長期的な値上がり益の獲得をめざすとともに、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第18期末（2026年６月９日）	
基準価額	6,155円
純資産総額	1,335百万円
騰落率	－6.7％
分配金合計(*)	0円

（*）当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法　https://www.am.mufg.jp/　［ファンド検索］にファンド名を入力　各ファンドの詳細ページで閲覧およびダウンロード

MUFG 三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目９番１号
ホームページ　https://www.am.mufg.jp/

■当運用報告書に関するお問い合わせ先
お客さま専用フリーダイヤル 0120-151034
（受付時間：営業日の９：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～１月３日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当期間の運用で主眼を置いたポイントをご説明させていただきます。

投資環境

期間の初めから、米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）による利下げ決定や底堅い米国景気が支えとなり、概ね堅調に推移しました。2026年３月以降は、中東情勢を巡る地政学リスクが意識され、株価が下落する局面も見られましたが、その後は中東情勢を織り込む動きが一服したことや、企業業績が比較的良好であったことなどを背景に、株価は持ち直しました。結果として、当期間を通じて株価は上昇となりました。

当期間は、人工知能（ＡＩ）関連株が株式市場を大きく牽引する中で、ビューティー・ビジネス関連銘柄を含むディフェンシブ性の高い銘柄群が相対的に劣後しました。ビューティー・ビジネス関連の市場環境は、インフレによる実質購買力の低下や消費者の節約志向の高まりを背景に、需要が弱含む状況が続いており、2026年に入り一部で回復の兆しがみられるものの、需要全体としてはなお力強さを欠き、低調な状況が継続しています。

運用のポイント

Coachを主力ブランドとするアフォーダブルラグジュアリー企業である「TAPESTRY INC」を新規に組み入れました。フレグランスは高価格帯の商品よりも幅広い顧客層がブランドに触れる機会を提供し、将来の顧客育成にもつながります。ビューティーを起点としたブランドエコシステムの拡大を評価しています。一方、化粧品向け原料を含む幅広い化学品の製造および販売を行う日本の企業である「日油」を全売却しました。同社の事業ポートフォリオにはコモディティ性の高い製品も含まれます。当ファンドでは、価格競争力よりもブランドや独自技術によって高い付加価値を創出できる企業を重視しており、銘柄入れ替えの一環として全売却しました。

運用環境の見通しおよび今後の運用方針

ビューティー市場を支えるビューティー関連消費は非常に安定的なものです。美しくなりたいという「美の追求」は、世界中の老若男女共通であり、その根源的な欲求が需要を支えているわけですが、様々な成長ドライバーも存在します。新興国における中間層の台頭によって、より多くの人がビューティーを楽しむことができるようになることは、ビューティー市場の裾野を広げます。また、男性向け化粧品市場の拡大や、これまで使用率が低かったフレグランス需要の拡大などは、ビューティー市場における潜在的な需要を掘り起こします。さらに、より高い効果効能が求められるアンチエイジング向けやダーマコスメ商品（特定の肌の悩みに合わせた化粧品）の開発や、パーソナライズされたビューティーケアなどは、プレミアム化を通じてビューティー市場の拡大に寄与します。こうした様々なドライバーがビューティー市場の中長期の成長を高めるものと期待しています。

運用担当者
柳原 武士

運用経過

第18期：2025年12月10日～2026年６月９日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移

第１８期首	6,595円
第１８期末	6,155円
既払分配金	0円
騰　落　率	−6.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ6.7%の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

下落要因

組入銘柄（ULTA BEAUTY INC、ELF BEAUTY INC）の値下がりや為替ヘッジによるコストが生じたことなどを背景に基準価額は下落しました。

2025年12月10日～2026年6月9日

１万口当たりの費用明細

項目	当期 金額（円）	当期 比率（%）	項目の概要
(a)信託報酬	59	0.901	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(29)	(0.439)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(29)	(0.440)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	2	0.036	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(2)	(0.036)	
(c)有価証券取引税	1	0.011	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(1)	(0.011)	
(d)その他費用	2	0.024	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.022)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	64	0.972	

期中の平均基準価額は、6,561円です。

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

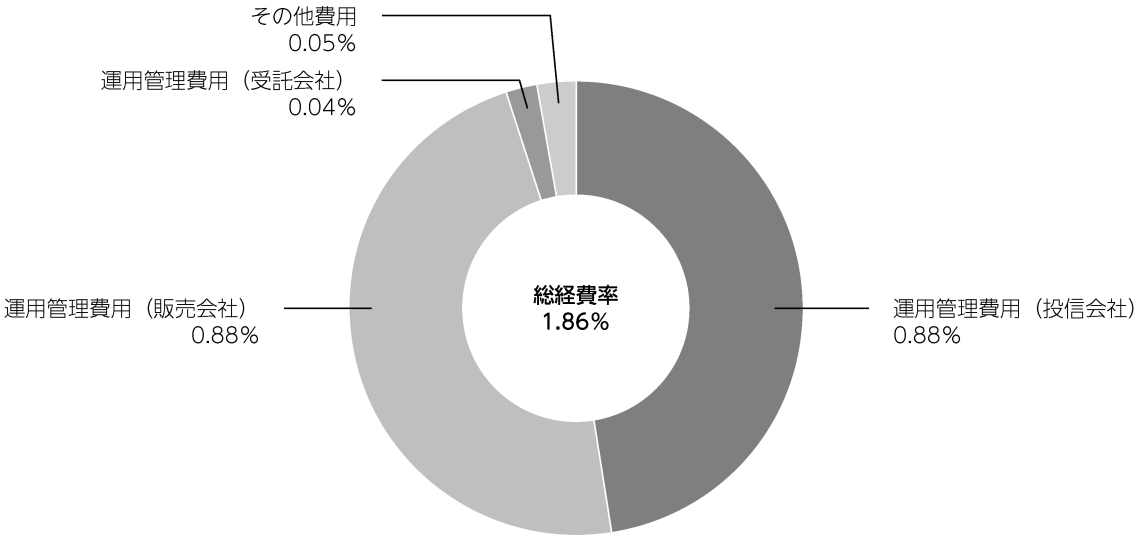
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

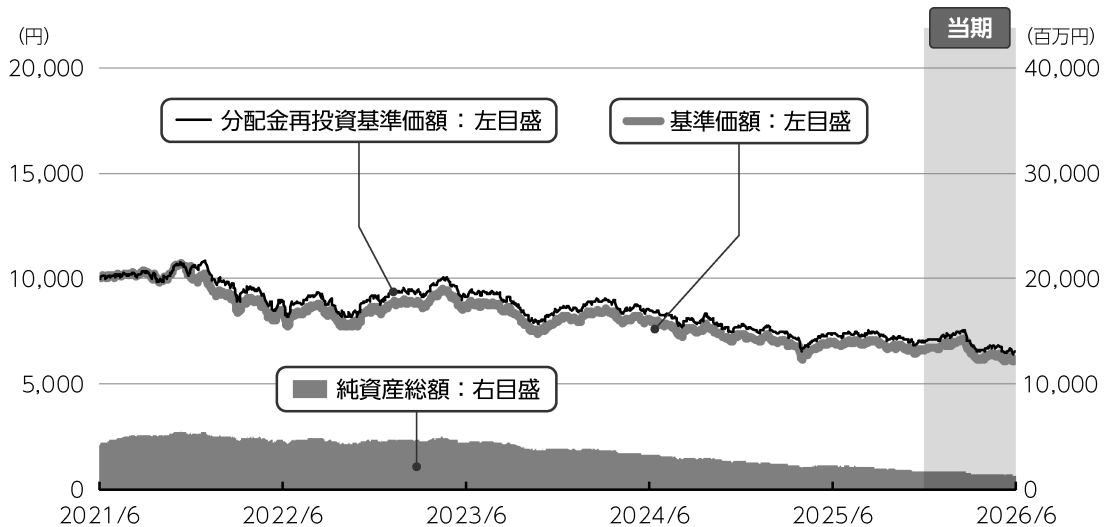
当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.86%**です。



（注）費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2021年6月9日～2026年6月9日

最近５年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額は、2021年６月９日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

最近５年間の年間騰落率

	2021/6/9 期初	2022/6/9 決算日	2023/6/9 決算日	2024/6/10 決算日	2025/6/9 決算日	2026/6/9 決算日
基準価額 (円)	10,000	8,448	8,644	8,014	6,971	6,155
期間分配金合計（税込み） (円)	－	600	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	－	－10.5	2.3	－7.3	－13.0	－11.7
純資産総額 (百万円)	4,175	4,712	4,439	3,298	2,277	1,335

※ファンド年間騰落率は、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

第18期：2025年12月10日～2026年６月９日

投資環境について

▶株式市況

世界の株式市況は上昇しました。

期間の初めから、米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）による利下げ決定や底堅い米国景気が支えとなり、概ね堅調に推移しました。2026年３月以降は、中東情勢を巡る地政学リスクが意識され、株価が下落する局面もみられましたが、その後は中東情勢を織り込む動きが一服したことや、企業業績が比較的良好であったことなどを背景に、株価は持ち直しました。結果として、当期間を通じて株価は上昇となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）

ワールド・ビューティー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国のビューティー・ビジネス関連企業の株式に投資を行いました。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかりました。

▶ワールド・ビューティー・マザーファンド

日本を含む世界各国の企業の中から構造的な成長が続くビューティー市場からの恩恵を最大限享受すると考えられる企業を取材を通じて選別しました。

当ファンドでは、「新興国」、「潜在的な需要の掘り起こし」、「プレミアム化」などに着目した運用を行いました。
通貨別では、韓国ウォンやユーロなどの比率を引き上げた一方、日本円などの比率を引き下げました。
組入銘柄数については、期間の初めの40銘柄から期間末は44銘柄としました。

主な銘柄入替は以下の通りです。
Coachを主力ブランドとするアフォーダブルラグジュアリー企業である「TAPESTRY INC」を新規に組み入れました。一方で、化粧品向け原料を含む幅広い化学品の製造および販売を行う日本の企業である「日油」を全売却しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　目	第18期 2025年12月10日～2026年６月９日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	357

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり）

マザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

▶ワールド・ビューティー・マザーファンド

ビューティー市場を支えるビューティー関連消費は非常に安定的なものです。美しくなりたいという「美の追求」は、世界中の老若男女共通であり、その根源的な欲求が需要を支えているわけですが、様々な成長ドライバーも存在します。新興国における中間層の台頭によって、より多くの人がビューティーを楽しむことができるようになることは、ビューティー市場の裾野を広げます。また、男性向け化粧品市場の拡大や、これまで使用率が低かったフレグランス需要の拡大などは、ビューティー市場における潜在的な需要を掘り起こします。さらに、より高い効果効能が求められるアンチエイジング向けやダーマコスメ商品（特定の肌の悩みに合わせた化粧品）の開発や、パーソナライズされたビューティーケアなどは、プレミアム化を通じてビューティー市場の拡大に寄与します。こうした様々なドライバーがビューティー市場の中長期の成長を高めるものと期待しています。

足元の株式市場では、人工知能（ＡＩ）や半導体関連銘柄が市場を牽引しており、ビューティー関連銘柄の相対的な弱さが目立つ展開となっています。しかしながら、ファンダメンタルズに目を向けると、景気不安が続く環境下においてもビューティー市場は底堅い成長を維持しており、2026年の成長率は2025年を上回ると見込んでいます。

当ファンドでは、こうした安定した需要と成長ドライバーの恩恵を受ける企業を厳選し、中長期的な視点で投資を行ってまいります。

今後は、米国における消費動向の安定化や中国市場の本格回復に加え、新興国市場の成長にも注目しています。また、Ｚ世代による新たな美容需要の拡大や、シニア層の美容意識の高まりなど、幅広い世代における需要の広がりも市場成長を支える重要な要素になると考えています。

お知らせ

▶約款変更

・投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年４月１日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。（2026年４月１日）

▶その他

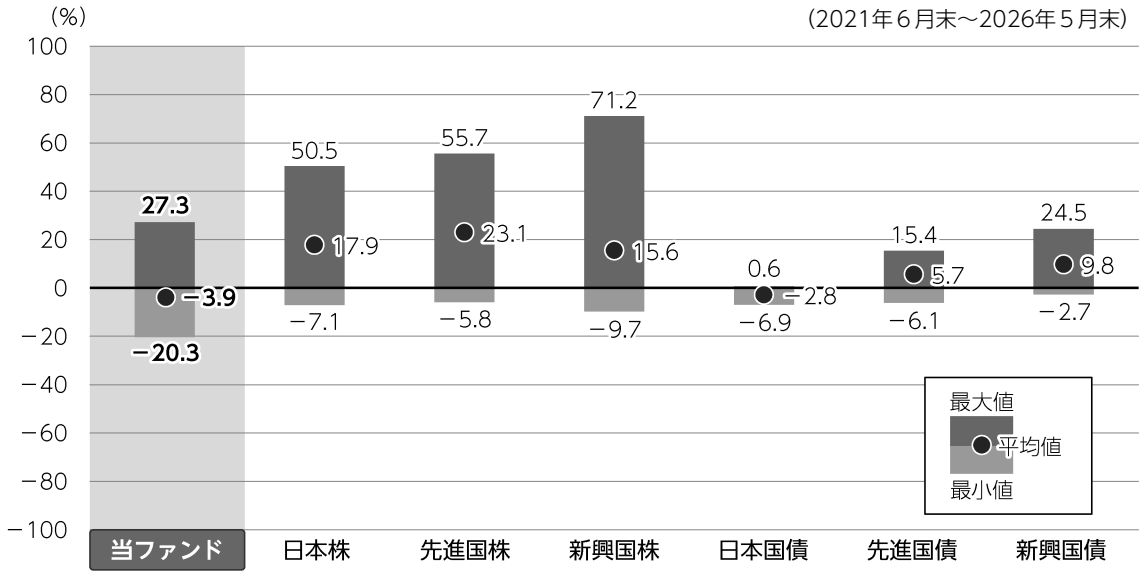
・該当事項はありません。

＊本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から２ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（https://www.am.mufg.jp/）にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（2017年７月31日設定）
運用方針	ワールド・ビューティー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国のビューティー・ビジネス関連企業の株式に投資を行います。なお、ビューティー・ビジネス関連企業とは、委託会社の視点において、人の美しさの向上に寄与する事業などを行い、今後の美容関連市場における成長の恩恵を享受すると考えられる企業をいいます。株式への投資にあたっては、企業収益の成長性、財務の健全性、株価水準等を考慮して、銘柄選定を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。なお、為替ヘッジが困難な一部の通貨については、当該通貨との相関等を勘案し、他の通貨による代替ヘッジを行う場合があります。
主要投資対象	**■当ファンド** ワールド・ビューティー・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 **■ワールド・ビューティー・マザーファンド** 日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
運用方法	日本を含む世界各国の株式を実質的な主要投資対象とし、中長期的な値上がり益の獲得をめざします。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2021年６月から2026年５月の５年間における１年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日　本　株	東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）
先 進 国 株	ＭＳＣＩ コクサイ・インデックス（配当込み）
新 興 国 株	ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）
日 本 国 債	ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（国債）
先 進 国 債	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）
新 興 国 債	ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイド

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。
（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。
●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2026年６月９日現在

当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

（組入銘柄数：１銘柄）

ファンド名	第18期末 2026年６月９日
ワールド・ビューティー・マザーファンド	99.3%

※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

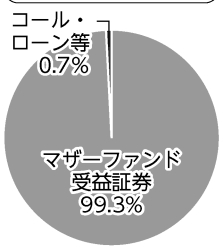
純資産等

項　目		第18期末 2026年６月９日
純資産総額	(円)	1,335,196,314
受益権口数	(口)	2,169,182,090
１万口当たり基準価額	(円)	6,155

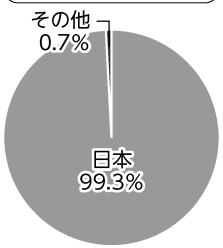
※当期中において追加設定元本は31,847,369円
同解約元本は 429,397,931円です。

種別構成等

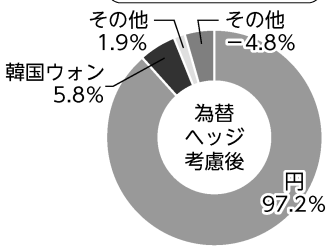
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が５％未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】は、組入ファンドの発行地を表示しています。

291369

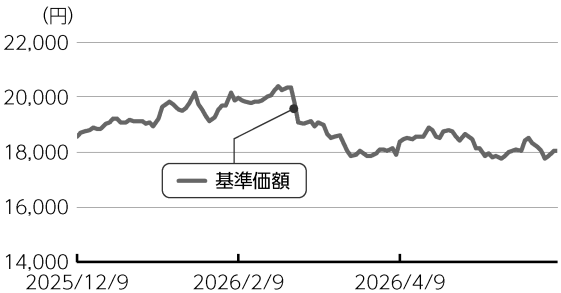
2026年6月9日現在

組入上位ファンドの概要

▶ワールド・ビューティー・マザーファンド

基準価額の推移

2025年12月9日～2026年6月9日



1万口当たりの費用明細

2025年12月10日～2026年6月9日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料	7	0.037
（株式）	(7)	(0.037)
(b)有価証券取引税	2	0.011
（株式）	(2)	(0.011)
(c)その他費用	1	0.003
（保管費用）	(1)	(0.003)
合計	10	0.051

期中の平均基準価額は、18,874円です。

※項目の概要については、運用報告書（全体版）をご参照ください。

組入上位10銘柄

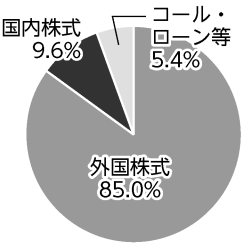
（組入銘柄数：44銘柄）

	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	L'OREAL	株式	フランス	家庭用品・パーソナル用品	8.8
2	PROCTER & GAMBLE CO/THE	株式	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	8.1
3	COLGATE-PALMOLIVE CO	株式	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	5.9
4	APR CORP/KOREA	株式	韓国	家庭用品・パーソナル用品	5.8
5	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	株式	フランス	耐久消費財・アパレル	5.1
6	HERMES INTERNATIONAL	株式	フランス	耐久消費財・アパレル	4.5
7	UNILEVER PLC	株式	イギリス	家庭用品・パーソナル用品	4.4
8	GALDERMA GROUP AG	株式	スイス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4.2
9	ULTA BEAUTY INC	株式	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	3.8
10	ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	株式	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	3.8

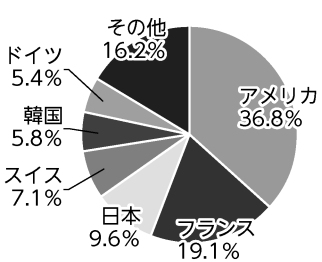
※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

種別構成等

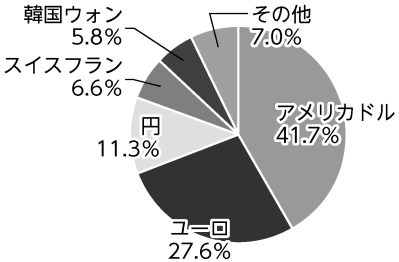
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が５％未満の項目は「その他」に分類しています。
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

●東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）

東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。ＴＯＰＩＸの指数値及びＴＯＰＩＸに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などＴＯＰＩＸに関するすべての権利・ノウハウ及びＴＯＰＩＸに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

●ＭＳＣＩ コクサイ・インデックス（配当込み）

ＭＳＣＩ コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、ＭＳＣＩ コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（国債）

ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（国債）とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイド

ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイドとは、Ｊ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はＪ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

MUFG
三菱UFJアセットマネジメント